



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月3日

上場会社名 芦森工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 3526 U R L <https://www.ashimori.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 財津 裕真

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 七澤 一真 T E L 06-6105-1863

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 52,156	% △2.4	百万円 2,365	% △34.1	百万円 2,809	% △17.7	百万円 1,630	% 0.6
2025年3月期第3四半期	53,430	7.7	3,589	56.5	3,413	29.4	1,620	△19.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,666百万円 (69.7%) 2025年3月期第3四半期 982百万円 (△65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 270.54	円 銭 270.27
2025年3月期第3四半期	269.43	268.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 56,169	百万円 26,019	% 46.3
2025年3月期	54,271	24,955	45.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 25,991百万円 2025年3月期 24,918百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 100.00	円 銭 100.00
2026年3月期	-	0.00	-		
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 66,000	% △9.1	百万円 3,000	% △35.0	百万円 3,000	% △28.8	百万円 1,800	% △34.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	6,056,939株	2025年3月期	6,056,939株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	28,459株	2025年3月期	35,984株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	6,025,468株	2025年3月期 3Q	6,014,831株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料] P. 2 「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりです。

売上高は52,156百万円で、第3四半期連結累計期間としては過去最高であった前年同期比1,273百万円の減収となりました。損益面については、営業利益は2,365百万円（前年同期比1,224百万円の減益）、経常利益は2,809百万円（前年同期比604百万円の減益）となりました。

以下、各事業セグメント別に概況をご報告申し上げます。

当社は、事業本部制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車安全部品事業」「機能製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

#### ①自動車安全部品事業

当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は38,251百万円（前年同期比1,129百万円の減収）、営業利益は1,819百万円（前年同期比1,002百万円の減益）となりました。

豊田合成株式会社との協業による生産性向上活動および業務効率アップや経費削減の自助努力による効果はあるものの、海外顧客の生産計画に対応した生産調整および為替影響もあり、売上高・営業利益とも前年同期比で減収減益となりました。

今後も貿易関税、為替影響、生産変動等のリスクが見込まれるため、固定費削減・経費削減などの収益改善施策に引き続き取り組んでまいります。

#### ②機能製品事業

当事業の売上高は13,884百万円（前年同期比143百万円の減収）、営業利益は1,197百万円（前年同期比36百万円の減益）となりました。

バルテム関連（管路更生事業）は、売上高7,520百万円（前年同期比444百万円の減収）、営業利益は1,157百万円（前年同期比3百万円の増益）となりました。下水道分野は、第2四半期後半から第3四半期にかけて対応可能な案件の発注が少なかったこともあり、売上高は前年同期を下回りました。また営業利益は、価格改定の推進や各部門の費用が圧縮傾向に進んだことで前年同期を若干上回りました。

防災関連は、売上高1,249百万円（前年同期比61百万円の増収）、営業損失は128百万円（前年同期比62百万円の減益）となりました。主力の消防用ホース、大口径ホースの販売は堅調に推移しておりますが、排水用ホースは需要が活発であった前年同期に比べ繰越・新規案件が低調で、売上高は前年同期を若干上回っているものの、営業損益は前年同期を下回りました。

産業資材関連は、売上高5,114百万円（前年同期比240百万円の増収）、営業利益は169百万円（前年同期比21百万円の増益）となりました。市況の回復傾向が継続し、主力の物流・自動車産業向け商品の販売は堅調に推移しております。またグループ会社の業績も好調に推移しました。この他、地盤改良製品は第4四半期の大型土木工事案件を受注し、住宅分野への販売もスタートしました。当製品を次期の事業の柱へと成長させるべく、具体的な工事案件への対応と将来の販売拡大に向けた販売促進活動を並行して精力的に進めております。

当事業の3分野は「インフラ老朽化」「消防、防災」「建設・物流業界の人手不足や高齢化」と言った社会課題解決に貢献する製品を開発・製造・販売しております。当社製品を使うあらゆる人にとって「高品質で安心感の高い」製品の販売に引き続き取り組んでまいります。

#### ③その他事業

当事業の売上高は20百万円、営業利益は9百万円となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は56,169百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,898百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加787百万円、売上債権の減少211百万円、棚卸資産の増加403百万円、有形固定資産の増加934百万円が影響したものです。

負債は30,150百万円であり、前連結会計年度末に比べ834百万円増加しました。これは主に、仕入債務の減少389百万円、長期借入金の増加1,231百万円が影響したものです。

純資産は26,019百万円であり、自己資本比率は46.3%（前連結会計年度末は45.9%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年8月8日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	6,307	7,095
受取手形、売掛金及び契約資産	13,528	13,161
电子記録債権	1,601	1,757
商品及び製品	2,593	2,481
仕掛品	1,468	1,595
原材料及び貯蔵品	8,418	8,807
その他	1,327	1,618
貸倒引当金	△18	△19
流动資産合計	35,226	36,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,057	5,102
機械装置及び運搬具（純額）	3,000	2,921
工具、器具及び備品（純額）	1,324	1,153
土地	5,655	6,533
リース資産（純額）	76	80
建設仮勘定	244	500
有形固定資産合計	15,358	16,292
無形固定資産		
のれん	272	149
その他	450	416
無形固定資産合計	722	565
投資その他の資産		
投資有価証券	1,447	1,533
繰延税金資産	640	440
退職給付に係る資産	638	651
その他	252	196
貸倒引当金	△13	△8
投資その他の資産合計	2,964	2,813
固定資産合計	19,044	19,671
資産合計	54,271	56,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	6,380	6,594
電子記録債務	3,708	3,105
短期借入金	4,098	5,289
1年内返済予定の長期借入金	2,986	3,068
リース債務	18	18
未払金	1,405	1,424
未払法人税等	835	90
未払消費税等	267	100
賞与引当金	576	574
役員賞与引当金	52	—
製品保証引当金	675	602
その他の引当金	51	70
その他	1,540	1,347
流動負債合計	22,598	22,287
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,237	5,469
リース債務	54	59
退職給付に係る負債	1,946	1,897
製品保証引当金	364	387
資産除去債務	29	29
その他	84	18
固定負債合計	6,717	7,862
<b>負債合計</b>	<b>29,315</b>	<b>30,150</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	1,632	1,632
利益剰余金	13,046	14,067
自己株式	△104	△86
株主資本合計	22,963	24,002
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	357	473
繰延ヘッジ損益	—	△150
為替換算調整勘定	1,262	1,351
退職給付に係る調整累計額	335	315
その他の包括利益累計額合計	1,955	1,989
<b>新株予約権</b>	13	2
<b>非支配株主持分</b>	23	25
<b>純資産合計</b>	<b>24,955</b>	<b>26,019</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>54,271</b>	<b>56,169</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	53,430	52,156
売上原価	44,490	43,986
売上総利益	8,940	8,170
販売費及び一般管理費	5,350	5,805
営業利益	3,589	2,365
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	36	38
受取賃貸料	31	32
為替差益	—	355
助成金収入	31	42
その他	124	219
営業外収益合計	254	716
営業外費用		
支払利息	117	115
賃貸収入原価	9	22
持分法による投資損失	7	90
為替差損	158	—
火災損失	49	—
その他	88	42
営業外費用合計	430	271
経常利益	3,413	2,809
特別利益		
投資有価証券売却益	74	0
固定資産売却益	225	—
製品保証引当金戻入額	—	5
特別利益合計	299	6
特別損失		
製品保証損失	994	527
棚卸資産評価損	78	—
製品補償対策費	34	—
特別損失合計	1,107	527
税金等調整前四半期純利益	2,605	2,287
法人税、住民税及び事業税	942	491
法人税等調整額	43	164
法人税等合計	985	655
四半期純利益	1,620	1,632
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,620	1,630

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,620	1,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△135	108
繰延ヘッジ損益	△281	△150
為替換算調整勘定	△222	88
退職給付に係る調整額	△9	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	10	7
その他の包括利益合計	△637	34
四半期包括利益	982	1,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	982	1,664
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
自動車安全部品	39,380	—	39,380	—	39,380	—	39,380
パルテム	—	7,965	7,965	—	7,965	—	7,965
防災	—	1,188	1,188	—	1,188	—	1,188
産業資材	—	4,874	4,874	—	4,874	—	4,874
その他	—	—	—	19	19	—	19
顧客との契約から生じる収益	39,380	14,028	53,409	19	53,428	—	53,428
その他の収益	—	—	—	1	1	—	1
外部顧客への売上高	39,380	14,028	53,409	21	53,430	—	53,430
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	39,380	14,028	53,409	21	53,430	—	53,430
セグメント利益	2,822	1,234	4,057	9	4,066	△476	3,589

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業と売電事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△476百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
自動車安全部品	38,251	—	38,251	—	38,251	—	38,251
パルテム	—	7,520	7,520	—	7,520	—	7,520
防災	—	1,249	1,249	—	1,249	—	1,249
産業資材	—	5,114	5,114	—	5,114	—	5,114
その他	—	—	—	20	20	—	20
顧客との契約から生じる収益	38,251	13,884	52,136	20	52,156	—	52,156
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	38,251	13,884	52,136	20	52,156	—	52,156
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	38,251	13,884	52,136	20	52,156	—	52,156
セグメント利益	1,819	1,197	3,017	9	3,027	△662	2,365

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△662百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりあります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,103百万円	1,098百万円
のれんの償却額	122	122

(重要な後発事象)

(株式併合並びに単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更について)

当社は、2026年1月27日開催の当社の臨時株主総会において、株式併合並びに単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に関する各議案を付議いたしましたところ、いずれも承認可決されました。

この結果、当社は一連の手続きを経て2026年2月26日をもって上場廃止となる予定です。

詳細につきましては、「2026年1月27日公表の「株式併合並びに単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に係る承認決議に関するお知らせ」をご参照ください。」